静岡県鐵構工業協同組合News 6

組合創立50周年記念式典開催迫る!

組合の前身であります「静岡県鉄骨協会」が昭和47年11月8日、静岡市丸子1,223の地で150社の仲間とともに誕生してから数えて、今年11月に創立50周年を迎えることが出来ました。このため、令和5年5月24日にグランディエールブケトーカイにおいて開催します第38回通常総会に併せて、記念行事を挙行いたします。現在、本年4月に設置した創立50周年記念事業準備委員会の4人の委員が、開催に向けて鋭意準備を進めております。

つきましては、当日は、第38回通常総会に引き続き、記念行事として「記念講演会」及び「記念式典・祝賀会」を開催いたしますので、組合員の皆様には万障お繰り合わせの上、通常総会と併せて記念行事にご出席をいただきますようお願い申し上げます。

「創立50周年記念品(案)」チタン加工ペアロックグラス





「静岡県との意見交換会」近藤副理事長 議題説明

第6回 静岡県と組合役員の意見交換会を開催しました!

第6回を6月22日、静岡市産学交流センター会議室において、県建築関係<mark>幹部職員6名と</mark> 組合役員12名で行いました。

組合からの提案議題は、①設計図と設計書の食い違い、②公共工事の受<mark>注に関する地域</mark>メリット、③構造特記について説明し、質疑を行いました。

また、県からの提案議題は、①本年度発注予定の建築工事の鋼材の納期等、②令和5年度の建築工事予算、③建設資材の価格高騰時等における元請・下請間の変更契約について説明をいただき、質疑を行いました。

質疑の詳細については、組合ホームページに掲載してありますのでご覧ください。

SOP・DP塗装及び有機溶剤等取扱い講習会を開催しました!

鉄骨の塗装仕様は多種様々であり、それぞれの塗装方法や性能の違いについて適切な施工を行う必要があります。また、労働安全衛生法の改正により、危険有害性のある化学物質を取り扱う全ての事業者に化学物質のリスクアセスメントを行うことが義務付けられています。

このため、9月17日、静岡県産業経済会館会議室において、大日本塗料株式会社様から、 構造物塗料事業部テクニカルサポートグループ特命部長の桑原幹雄氏及び環境品質保証 部長の加藤伸佳氏を講師としてお招きし、講習会を開催いたしました。当日は、27社か ら32名の参加をいただきました。参加者からは、品質管理の重要性を再認識したとの感 想が寄せられました。

「SOP·DP塗装講習会 | 松尾副理事長 挨拶





「事業継続計画(BCP)講習会」柏原<mark>理事長 挨拶</mark>

<u>ファブリケーターのための「事業継続計画」講習会を開催しました!</u>

近年、地震や気候変動による災害リスクの増加が懸念され、被災するリスクも高まっています。万が一、被災された場合、復旧に向け、一日でも早く通常の仕事に戻すためには、普段から被災時に行うべきことを整理し、復旧に向けた業務手順を整備しておくことが不可欠であります。

このため、全構協作成の「ファブリケーターのための『事業継続計画(BCP)ひな型』」をテキストとして、10月17日、静岡市産学交流センター会議室において、中小企業基盤整備機構中小企業アドバイザーの喜安英伸氏を講師としてお迎えし、講習会を開催いたしました。当日は、9社、11名の参加をいただきました。参加者からは、改めて転ばぬ先の杖としてBCP策定の必要性を感じたとの感想が寄せられました。

なお、組合ホームページに、記入例の入った『事業継続計画(BCP)ひな型』がありますので、ご活用ください。